					- Alla	- 11		事業番		0170	
	1		<u> </u>	丁政₹	1		1		<u>復興庁</u>)	
事業名	中小企業組合等共同施設等災害復旧事業			担当部	3局庁 ———	復興庁			作成責任者		
事業開始年度	平成23年度 事業終了 平成28年度		担当	課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		当)参事官	小瀬 達之			
会計区分	東日本	卜大震災復興特別会 詞	 		政策・対	施策名	政策:復興施策の推進 施策:東日本大震災からの復興に		夏興に係る施策	係る施策の推進	
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	_				関係する 通知		東日本大震災 (平成23年7月			方針 震災復興対策本部)	
主要政策・施策	主要経費をの他の事項経費										
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	地域経済の核となる中小企業等グループが復興事業計画(県の認定によるもの)に基づき、その計画に必要な施設等の整備等を行う場合に、国と県が補助することによって、東日本大震災に係る被災地域の復旧及び復興を促進することを目的とする。 また、被災した商工会、商工会議所等の指導・相談施設等の復旧経費を補助することにより、商工会等が担っている中小企業支援機能を回復することを目的とする。										
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	地域経済の核となる中小企業等グループが復興事業計画(県の認定によるもの)に基づき、その計画に不可欠な施設等の整備等を行う場合に、原則として国が1/2、県が1/4を補助する。また、商工会等の中小企業支援機能を回復するため、被災した施設等の復旧経費を国が1/2を補助する。										
実施方法	補助										
			24年度		25年度		26年度	27年	度	28年度要求	
		当初予算	49,966		25,006		22,066	40,0	00	事項要求	
	予算の状況	補正予算	-		20,400		-	-			
		前年度から繰越し			100,495		85,877	46,7	67		
予算額 • 執行額		翌年度へ繰越し	▲ 100,495		▲ 85,877		▲ 46,767	-			
(単位:百万円)		予備費等	80,094		_		_	-			
		計	29,565		60,024		61,176	86,7	67	0	
	執行額		29,470		45,605		28,400				
	執行率 (%)		100%		76%		46%				
	定量的な成果目標										
		2量的な成果目標	成果指標			単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度年度	
		至量的な成果目標 	成果指標		成果実績	単位 箇所	24年度 86	25年度 89	26年度 89		
		E量的な成果目標 ────────────────────────────────────	成果指標		成果実績目標値						
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	交付決 工会等	全量的な成果目標 快定した90箇所の商 等の中小企業支援機 団復させる	成果指標 商工会等の中小企業機能の回復状況(交定した箇所のうち、当度までに事業完了しの割合)	付決 当該年	目標値	箇所	86	89	89	年度	
果実績(アウトカム)	交付 交付 交 大会 能を 定	快定した90箇所の商 等の中小企業支援機 可復させる 全世る	商工会等の中小企業機能の回復状況(交定した箇所のうち、当度までに事業完了し	付決 当該年	達成度	箇所	86 90	89 90	89 90	年度	
果実績 (アウトカム) 成果目標及び成 果実績	交工能 中小公	央定した90箇所の商 等の中小企業支援機 団復させる	商工会等の中小企業機能の回復状況(交定した箇所のうち、当度までに事業完了しの割合)	付決 当該年	目標値	箇所 箇所	96%	89 90 99%	99%	90	
果実績(アウトカム)	交工能中し興中に興力に対する。	央定した90箇所の商 等の中小企業支援機 回復させる E量的な成果目標 E業グループ等に対	商工会等の中小企業機能の回復状況(交定した箇所のうち、当度までに事業完了しの割合) 成果指標	付決 当該年 た箇所	達成度	箇所 ⑤ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥	86 90 96% 24年度	89 90 99% 25年度	89 90 99% 26年度	90	

活動	指標及び活		活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	動宝结	開切並入り什数			活動実績	グループ	326	49	31	
		(中小企業等グループ数)								
	指標及び活	活動指標				単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	動実績 ウトプット)	·) 補助金交付件数 (商工会等)				箇所	5	0	1	
						箇所	5	0	1	1
		算出根拠				単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
単	位当たり	補助実績額/中小企業等グループ数			単位当たりコスト	百万円	385	357	430	
	コスト				計算式	百万円/グ ループ	125,508百万円÷ 326グループ	17,488百万円÷49 グループ	13,335百万円÷31 グループ	
		算出根拠				単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
単	.位当たり コスト	補助実績額/交付箇所数			単位当たりコスト	百万円	50	0	170	36
	726				計算式	百万円/箇 所	50百万円÷1箇所	0百万円÷0箇所	170百万円÷1箇 所	36百万円÷1箇所
平		計	27年度当初予算	28年度要求			į	上な増減理由		
成 2 7	中小企業組合等協同施設 等災害復旧事業		400,000	事項要求						
世 . 位 2										
三 8 百 年										
(単位:百万円)										
算内										
訳		計	400,000	事項要求						

	事業所管部局による点検	•改善	
	項 目	評価	評価に関する説明
		0	東日本大震災からの早期の復旧・復興を目的とする事態である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	0	本事業の事業規模は地方自治体のみでの対応は困難
必要生	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い 事業か。	0	東日本大震災からの早期の復旧・復興を目的とする事: であり、優先度は高い。
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	0	支出先は被災地域の県としているため、選定は妥当。
	受益者との負担関係は妥当であるか。	0	被災企業であることから、当該負担関係は妥当。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	
_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
事業の効率	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	0	補助事業の執行にあたっては、都道府県知事の復興事業計画の認定を受ける等の審査を行っており、必要な特に限定されている。
怪 生	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	0	土地区画整理事業の遅れ等の事業者の責めに帰さない事由による廃止等が生じたため。
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	0	補助事業の執行にあたっては、都道府県知事の復興事 業計画の認定を受ける等の審査が行われている。
F	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	0	成果目標を達成している。
€) =	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果 的あるいは低コストで実施できているか。	-	
j 为	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
Ė	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	0	事業再開につながっている。
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載) 所管府省・部局名 事業番号 事業名		
重 事 崔	交付要件として、①経済取引の広がりの観点から、地域にとって重要な	产業の力	- - - フカニ ②豆田の坩塔の組よから 地域で重要な位置
点矣・女善吉夫	点検結果 けを有する中核企業とその周辺企業、③地域はもとより我が国経済にと ミュニティにとって不可欠な地域の中心的な商店街等に対象を限定する よる審査等を実施するなどにより、効果的な被災地域の復旧・復興に向 改善の 方向性 計画認定や交付決定に際し、外部審査委員会での審査、事業期間にお き行い、着実な事業成果の達成をはかる。 外部有識者の所見	とともに、けた支援	県の計画認定審査会や国による補助事業審査委員会に が行われている。
	村象外		
検:			
検:	行政事業レビュー推進チーム	ムの所見	
検 :	行政事業レビュー推進チーム 現 状 被災中小企業等の経営再建に不可欠な施設の復旧のため、引き続き、本語 通 予算の効率的な執行を進めるとともに、復興特会事業としての終期についる	事業の二-	
検:	現 状 被災中小企業等の経営再建に不可欠な施設の復旧のため、引き続き、本語 通 予算の効率的な執行を進めるとともに、復興特会事業としての終期についる。	事業の二- て検討を1	テうことが必要である。
検:	現状 被災中小企業等の経営再建に不可欠な施設の復旧のため、引き続き、本語 予算の効率的な執行を進めるとともに、復興特会事業としての終期についり	事業の二- て検討を行 おける反	テ う ことが必要である。 E 映状況

関連する過去のレビューシートの事業番号

168

平成24年度 102

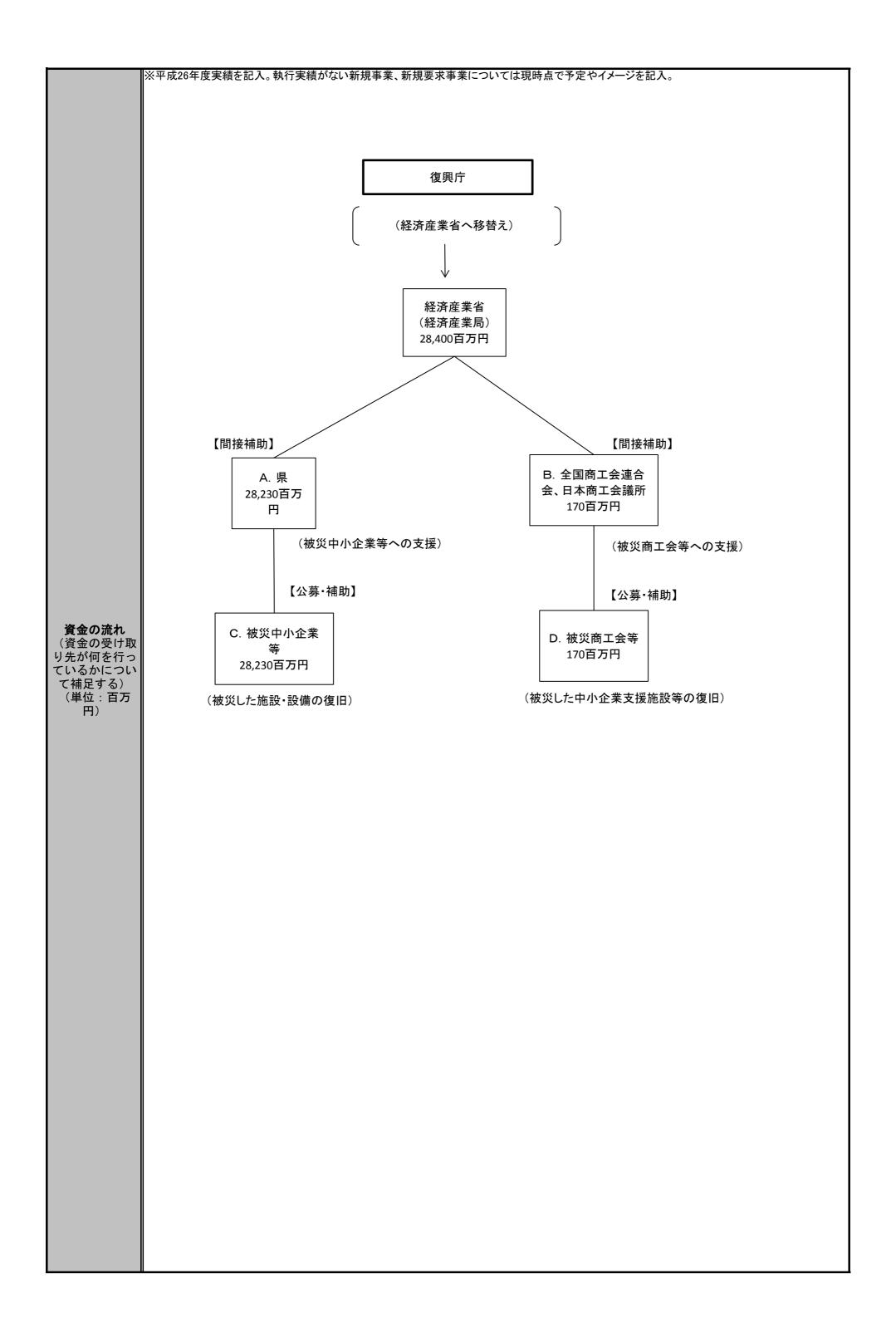
平成23年度

平成26年度

平成22年度

平成25年度

143



		A.		E.			
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
	中小企業組合 等共同施設等 災害復旧費補 助金	被災中小企業等への支援	28,230				
費目・使途 (「資金の流れ」に	計		28,230	計		0	
おいてブロックごとに最大の金額		B.		F.			
が支出されている 者について記載	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
する。費目と使途の双方で実情が分かるように記	中小企業組合 等共同施設等 災害復旧費補 助金	被災商工会等への支援	170				
	計		170	計		0	
		C.			G.		
	費目	C. 使 途	金額(百万円)	費目	G. 使 途	金 額 (百万円)	
	費 目 中小企業組合 等共同施設等 災害復旧費補 助金		金 額 (百万円) 28,230		T	金額(百万円)	
	中小企業組合 等共同施設等 災害復旧費補	使 途	(百万円)		T	金 額 (百万円) 0	
	中小企業組合 等共同施設等 災害復旧費補 助金	使 途	(百万円) 28,230		T	(百万円)	
	中小企業組合等共同施設等災害復旧費補助金計	使 途 被災した施設・設備の復旧	(百万円) 28,230		使 途	金額	
	中小企業組合 等共同施設等 災害復旧費補 助金 計	使 途 被災した施設・設備の復旧 D.	28,230 28,230 金額	計	使 途 H.	(百万円)	

支出先上位10者リスト

Α.	i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e				
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宮城県	被災中小企業等への支援	17,865	_	_
2	福島県	被災中小企業等への支援	6,117	_	_
3	岩手県	被災中小企業等への支援	3,474	_	
4	茨 城県	被災中小企業等への支援	774	_	_

 B
 支出策

 支出先
 業務概要
 支出額 (百万円)
 入札者数
 落札率

 1日本商工会議所
 被災商工会等への支援
 170 —
 —

 支出先
 業務概要
 支出額 (百万円)
 入札者数
 落札率

 1 被災中小企業等グループ(宮 城災した施設・設備の復旧
 17,865 — —

 2 被災中小企業等グループ(福 島県)
 被災した施設・設備の復旧
 6,117 — —

 3 被災中小企業等グループ(岩 有別)
 被災した施設・設備の復旧
 3,474 — —

 4 被災中小企業等グループ(茨 被災した施設・設備の復旧
 774 — —

 D
 支出額 (百万円)
 入札者数
 落札率

 1 被災商工会議所
 被災した中小企業支援施設等の復旧
 170 —
 —